

第11回

NGO/NPO・企業 環境政策提言 募集!

募集期間:平成23年12月13日～平成24年1月31日

[http:// www.seisaku-teigen.com](http://www.seisaku-teigen.com)

環境問題・課題解決に向け、どのような政策を実施すべきか？
他省庁との連携では？ 地方自治体では？ 民間との協働では？
あなたの考える環境政策をご応募ください。

**A:環境省・中央省庁への提言及び
国際的課題に対する提言**

国全体の制度、法律・税制改正、
全国規模・全国統一で実施する
政策・国際的な枠組み・取組みに
対する提言など

**B:地方自治体への提言・
地方自治体で実現すべき提言**

都道府県・市区町村で実現すべき
政策、自治体単位でモデル事業実施
し全国に普及すべき提言など

地方で活躍するNPO/NGO・企業からの応募の促進を図るため、2部門について募集します。
選考及び翌年度のフィージビリティ調査の実施についても、部門を考慮して行います。

◆ 問い合わせ及び応募書類提出先

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B2F

環境パートナーシップオフィス(EPO)

TEL:03-3406-5180 (担当:島田・平田)

E-mail: epo@seisaku-teigen.com URL: <http://seisaku-teigen.com>

※ E-mail・HP のアドレスが今年度より変更になりました。ご注意ください。

〈政策提言の環境政策への反映の仕組み〉

応募いただいた政策提言は、広く情報公開することにより、以下のような形で社会に還元し、また実際の政策に反映されるよう、環境省のみならず、他省庁や地方自治体にも、働きかけます。

- 「NGO/NPO・企業環境政策提言フォーラム」の開催
- 提言実現に向けての環境省の事業予算によりフィージビリティ調査の実施
- 「地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)」ホームページへの掲載

〈過去の優秀提言の政策への反映状況〉

○「既存校舎のエコリノベーション&環境教育」(15年)[オーガニックテーブル(株)JV(有)風大地プロダクツ]

平成15年度にフィージビリティ調査を実施。

平成16年度から、環境省の温暖化対策のモデル事業のひとつ「学校エコ改修・環境教育事業」として、全国20校において事業を展開しています。

○「世界の森林環境保全のための国内各層での“フェアウッド”利用促進」(15年)[国際環境 NGO FoE Japan]

平成15年度にフィージビリティ調査を実施。

平成18年グリーン購入法に基づく特定調達基本方針に違法伐採材の禁止が盛り込まれました。

○「多主体連携による家庭版 ESCO スキームを用いた家庭部門の省エネルギーの推進」(18年)

[株式会社 びわこ銀行/滋賀県電器商業組合/財団法人 地球環境戦略研究機関]

平成19年度に滋賀県でフィージビリティ調査。

兵庫県で平成20年度及び21年度に「兵庫県うちエコ診断」としてパイロット事業を実施。

現在、環境省において、「うちエコ診断」「従業員に対する家庭エコ診断」として展開しています。

○奄美群島びんリユース障害者参画活動(21年)[特定非営利活動法人ユアアイ自立支援の会]

平成22年度にフィージビリティ調査を実施。

平成23年、環境省循環型社会の形成に向けた「循環型社会地域支援事業」に採択され、離島内又は離島間におけるびんのリユースシステムを、地元住民や地域の特産品である焼酎のメーカーとも連携しつつ構築しています。

【本年度フィージビリティ調査実施中】

○地域の温暖化対策のMRV(測定・報告・検証)制度確立に向けて(22年)[一般社団法人イクレイ日本]

各環境パートナーシップオフィス連絡先



EPO北海道	:	Tel 011-596-0921
EPO東北	:	Tel 022-290-7179
環境パートナーシップオフィス(EPO)	:	Tel 03-3406-5180
EPO中部	:	Tel 052-218-8605
きんき環境館	:	Tel 06-6940-2001
EPOちゅうごく	:	Tel 082-511-0720
四国EPO	:	Tel 087-816-2232
EPO九州	:	Tel 096-312-1884